



フィリピンの路上で生きる 子どもたちとの絵画展

2023年10月21日(土)-29日(日)

交流会 10月28日(土)16:30-18:00
(1,500円/軽食付)

土川商店「場所かさじゅう」
(揖斐郡池田町宮地930)



フィリピンの路上で生きる子どもたちの絵画展

2023年10月21日(土)-29日(日)

土川商店「場所かさじゅう」(揖斐郡池田町宮地930)

「家族」という単位を持たず、十分な食事も、適切な教育も、子どもらしく過ごす時間も、安心して眠る場所も持つことができなかった「路上の子どもたち」。物売りや物乞い、時には犯罪に手を染めて日々を生きています。

その数は世界中に1億とも1億5千万人とも言われますが、確かな数は不明であり、その実態も把握されていません。

認定NPO法人アイキャンは、フィリピンにおいて路上の子どもたちの保護や自立に向けた研修を長年にわたり行ってきました。

今回の展示会では、アイキャンが運営する児童養護施設「子どもの家」に暮らす子どもたちが初めて絵の具を用いて自分自身を表現した作品を展示します。

過酷な現状を知るとともに、そのような環境でも願いや希望を持ち続ける子どもたちの強さ、たくましさをぜひ感じていただけると幸いです。



- ・ 展示内容 児童養護施設「子どもの家」に暮らす男の子16名の作品、子どもたちの背景、制作風景、西濃学園高校の生徒によるコラボアート 等
- ・ 交流会 10月28日16:30-18:00 (軽食付/1,500/要予約/定員有)
* 申込み〆切: 10月25日(水)
- ・ お申込み・お問合せ
草の根交流文化サロン in SEINO 実行委員会事務局 (土川商店内)
〔TEL〕 0585-45-2120 〔Email〕 tutikawa@ogaki-tv.ne.jp (土川)
aya_yoshida@ican.or.jp (吉田)

◆認定NPO法人アイキャン

一人ひとりの「できること」を持ち寄り、
貧困・紛争・災害による影響を受けた子どもの能力向上や
地域の環境改善に取り組む
国際協力NGO。
主な活動地はフィリピンと日本。
活動は右記QRコードから



@ICAN_NGO

◆学校法人 西濃学園

文部科学省から不登校特例校に指定されている、学校法人西濃学園が運営する不登校生徒を対象とした
中学校・高等学校。

ホームページはコチラから
<http://www.seino-gakuen.jp/>



◆土井田一将 (アートディレクター)

ソーシャルアーティストとして活動。
ソーシャルアートとは、
アートの手法を利用して
社会的な課題や問題を議論し、
考察し、さらには解決策を
模索するアートの一分野です。
活動は右記QRコードから



@TIDAKAZUMASA